

VI. 呼吸ケアチーム (RST)



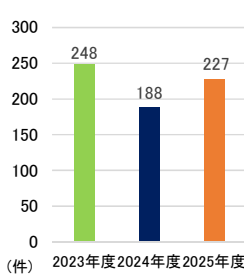
呼吸ケアチーム (RST) は、医師、看護師、理学療法士、臨床工学技士、薬剤師などの多職種から構成され、人工呼吸器を装着した患者さんに対する呼吸器離脱支援および呼吸ケアの質向上を目的として活動している。

2025年度のRST介入件数は227件であり、2024年度の188件と比較して39件 (20.7%) 増加した。病棟別では、ハイケアユニット (HCU) が181件と全体の80%を占め、2024年度の112件から69件増加した。診療科別では、心臓血管外科が47件で最多となり、2024年度の16件と比較して約3倍に増加した。次いで脳神経外科34件、脳神経内科32件と続き、心臓血管外科術後の呼吸管理ニーズの高まりが特徴的であった。

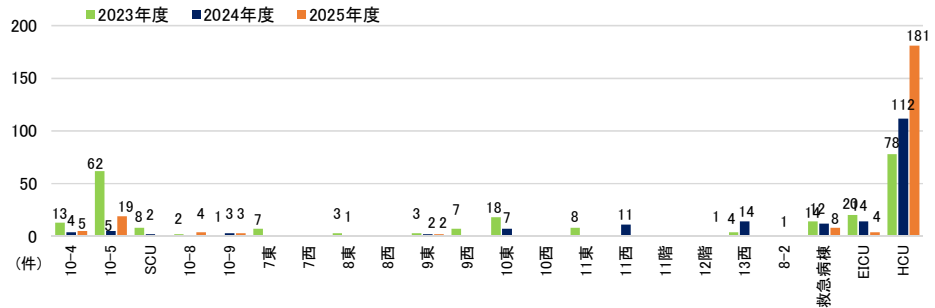
介入目的別ではウィーニングが140件と最多で、設定調整103件、治療方針80件と続き、上位3項目で全体の60%超を占めた。一方、ポジショニングは2023年度の148件から34件へ、口腔保湿ケアは2023年度の115件から48件へと減少しており、ケアの主体が病棟看護師に移行する中で、RSTとしては呼吸器離脱と治療方針決定への支援に重点が移ったことが反映されている。

2026年度は、HCU以外の一般病棟やEICU/CCUへの関与を再強化するとともに、人工呼吸管理が必要なすべての患者さんに対し、継続的かつ安全で合併症のない呼吸ケアを提供できるよう、チーム一丸となって努力していく。

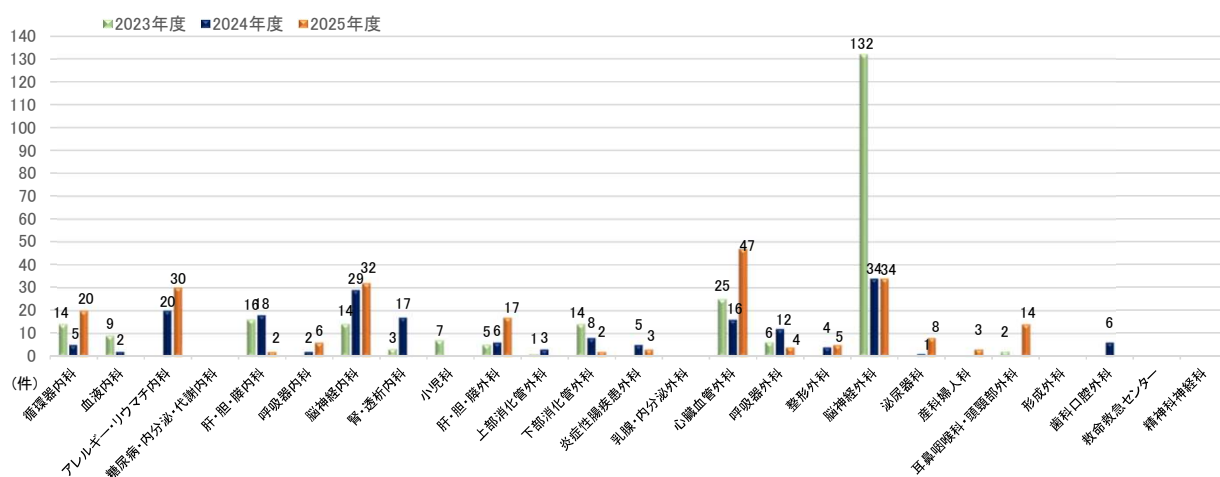
VI-1 RST介入件数推移



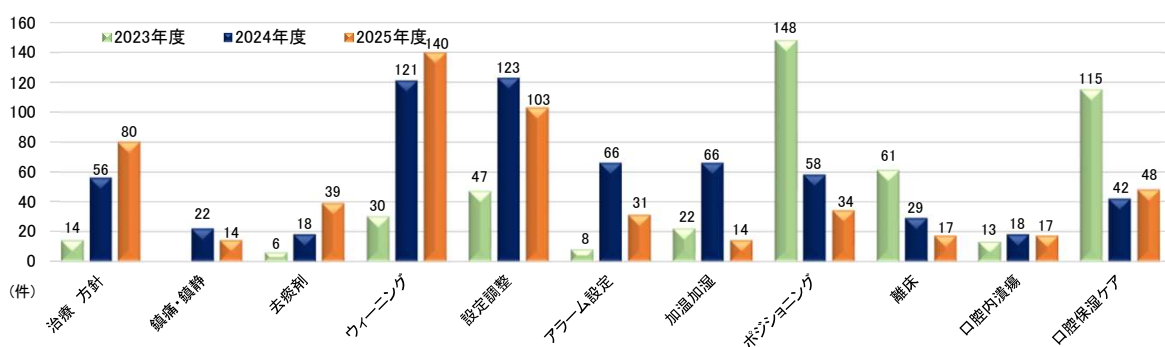
VI-2 病棟別介入件数



VI-3 診療科別介入件数



VI-4 介入目的別件数



VI-5 介入転帰別件数

